

I SMS 基本方針

私たちは、保有する情報資産を漏洩、改ざん、盗難などから保護し、情報に係わるリスクを最小限に抑えることとし、各種業務について適切なリスクアセスメントを行い、リスクの所在の明確化を図り、物理的、技術的なセキュリティ強化はもちろんのこと、職員がセキュリティ意識を持って業務を推進する。

この考えのもと、以下のように情報セキュリティ基本方針を定める。

情報セキュリティ基本方針

1. 国民の信頼感及び安心感を確保するため、徹底したリスクマネジメントを行い、問題発生の予防に努める。
2. 各種物質の分析、測定、調査研究等のサービス業務は、確立されたリスクマネジメント手順に基づき的確に実施する。
3. 情報セキュリティに関する法令や契約上の義務を遵守する。
4. 業務に従事する全ての要員が、情報セキュリティの重要性を認識し、情報資産を適切に活用できるよう、必要な教育・訓練を行う。
5. 本 ISMS は、定期的に、あるいは社会情勢及び顧客要望等の変化により必要に応じて見直し、継続的な改善を行う。

2019年9月2日

公益財団法人 日本分析センター理事長 川原田 信市